

条例の制定・改正

今議会では新規条例案1件、条例改正案9件が審議されました。

一般職職員等の給与を減額

一般職職員等の給与の特例に関する条例
一般職の給与等に関する条例等改正

危機的な状況になって

いる町の財政を再建するためには、新たな行財政

改革に取り組まなければ

なりません。そのため

は、町職員自らが率先し

て身を削り、痛みを感じ

る必要があります。そし

て、町民とともに改革を

進めていく姿

勢を示すた

め、条例が制

定、改正され

ました。

この制定、

改正によっ

て、平成22年

3月までの1

年間、町立病

院の医師を除

く一般職職員

及び水道事業

企業職員の

給与月額が

賛成7・反対4で可決

3%、管理職手当は10%減額されます。

また、5年を超える持

ち家の職員に支給されて

いた住居手当、及び平成

22年度廃止とされていた

地域手当1%も、1年前

倒して廃止されます。

条例制定、改正による職員給与変更点

●一般職員

条例に定める給料月額×(1.0-0.03)=給料月額

●管理職職員

条例に定める給料月額×(1.0-0.03)=給料月額

給料月額×管理職手当支給率×(1.0-0.1)=管理職手当

●住居手当(5年を超える持ち家の場合)

月額 1,000円 → 廃止

●地域手当

給料、扶養手当及び管理職手当の合計×0.01 → 廃止

反対討論

削減率3%の根拠も

明確になっていない

中、職員の給与を引き

下げることで財政状況

が改善するということ

もないと思います。

生活給ですから、職

(宇田川 亮)

員の給与を扱うのは最後にしなさいいけないはずです。

職員の給与を扱うことについて反対します。

反対討論

労使確認書は、町長

と自治労鞍手町職員労

働組合執行委員長との

間で確認されたもので

す。その協議内容が、

事情が変わったから変

わると言うのなら、今

回の合意事項も変わる可能性があります。

この条例案は、一方的に3%を削減するもので、職員の生活が脅かされ、労使間に大きな不信を生んだという点で賛成できません。

(香原 運)

反対討論

町財政に対する見通

しの甘さや横領された

所得税や住民税を、返

済計画も立てずに支出

したため、当初予算編

成で財源不足となり、

職員に給与3%削減を

一方的に押し付けた条例案です。

労使交渉の結果、歩み寄りは見られましたが、今提案されている条例案には、まだその内容が盛り込まれていませんので反対します。

(岡崎 邦博)

特別職の給与を減額

特別職の職員給与に関する条例等の特例を定める条例改正

賛成10・反対1で可決

特別職は、昨年4月よ

り減額措置をしています

が、危機的な町の財政状

況の中、特別職が率先し

て行財政改革に取り組む

姿勢を示し、一般職職員

と一緒に財政の健全化を

図る必要があること

から、特別職の給与に

ついては減額することと

して、条例の改正を行

いました。

これによって、平成22

年3月までの1年間給料

月額から、町長20%、副

町長14%、教育長10%を、

それぞれ減額し、併せて、

この間支給される期末手

当を50%減額します。

住民票などの交付手数料を値上げ

手数料条例

賛成9・反対2で可決

平成12年の改正以来据え置かれていた、住民票や印鑑証明、納税証明などの交付手数料が、6月1日から引き上げられます。

ただし、住基カードの交付手数料は、平成21年6月1日から平成23年3月31日までの間、無料となります。

改正後の手数料(変更分)					
手数料の名称	改正前	改正後	手数料の名称	改正前	改正後
住民票の交付	200円	300円	印鑑登録証明書交付	200円	300円
住民票記載事項証明書	200円	300円	認可地縁団体印鑑登録に関する証明書	200円	300円
住民票の閲覧	200円	300円	埋火葬に関する証明	200円	300円
戸籍の附票(除附票含む)	200円	300円	納税証明	200円	300円
住民基本台帳カードの交付及び再交付(注1)	500円	500円	公簿等謄写	200円	300円
身分証明書	200円	300円	公簿等閲覧	200円	300円
登録原票記載事項証明書	200円	300円	その他の証明	200円	300円

(注1) 住基カードは、平成21年6月1日～平成23年3月31日の間は無料。

反対討論

鞍手町で住民の負担が軽いのは、この手数料だけです。今回の改正は、他の市町村の料金に合わせてといった、横並びの理由しかありません。

不況で生活が大変な中、手数料の値上げは、住民の負担が増すことになるので反対します。

(香原 暉)

保育料を値上げ

保育料徴収条例

賛成10・反対1で可決

3年間で国の徴収基準の9割に近づけるため保育料を改正してきましたが、今回が最終段階の改正です。

また、第3子以降の児童に係る保育料を、今回の改正に合わせて無料にしています。

行政運営の適否を評価する外部評価委員会を設置

附属機関設置条例

賛成6・反対5で可決

第4次総合計画に基づく町の各種施策について、費用対効果はどうか、取り進む順位などは適切か、より効果的に展開されているかなどについて

第4次総合計画に基づいて、町民の視点に立った評価を行うため「外部評価委員会」が設置されることになりました。

反対討論

若い職員が精力的に研究会を行い、その中で外部評価の導入を求めるのは当然だと思います。

鞍手町の逼迫した、予算を許さない財政状況を考えれば、今回は見送り、行財政改革推進委員会で行財政改革の議論とともに、現在実施している事業についても議論することで行政評価を一步前進させ、今後のあり方についても協議すればよく、この時期に433万円をかけて新規事業をする必要はないと思うので、反対します。

最初から監査法人が入り、多額なお金が必要という点なので、この点については反対します。

(宇田川 亮)

(岡崎 邦博)

男女共同参画推進委員の報酬を決定

非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例

賛成10・反対1で可決

男女共同参画推進条例では、人権侵害などが発生した場合、男女共同参画推進委員が救済を図るため協議すると定めています。

この推進委員の月額報酬が2万円と決まりました。

1日8時間から7時間45分勤務に

町職員の勤務時間、休暇等に関する条例

全員賛成で可決

国家公務員の勤務時間に準じて、平成21年4月1日から町職員の勤務時間が、1日8時間から7時間45分に変わります。ただし、役場の開設時間に変更はありません。

農業委員が14名から9名に

（農業委員会委員中選挙による委員定数条例）

全員賛成で可決

近年の農家戸数の減少や近隣市町の農業委員会や状況などを考慮し、農業委員数を削減することにしました。

この改正により委員の定数は、14人から9人になります。

行政財産使用料、道路占用料を改正

（行政財産使用料条例及び道路占用料条例）

全員賛成で可決

全国的な地価水準の下落や、市町村合併による市町村区分の改定などにより国道の道路占用料が見直され、関連法令が改正されました。

これに伴い、町の行政財産使用料及び道路占用料を改正しました。

鞍手駅関連施設の指定管理者を指定

全員賛成で可決

鞍手駅関連施設は、平成16年7月から指定管理者制度が導入され、JR九州及び駅レンタカー九州が維持管理を行ってきました。

平成21年3月31日、指定期間が満了することから、再度両社を指定管理者として指定しました。

○ 駅管理等の維持管理ならびに乗車券販売等の管理運営業務

・ 指定管理者

九州旅客鉄道株式会社

・ 指定期間

平成21年4月1日から

平成26年3月31日まで

・ 管理運営の内容

乗車券販売、不足運賃回収、自動改札機・自動券売機維持等駅の管理運営、管理棟の維持管理



○ 駐車場の管理運営ならびに駐輪場等の施設維持管理業務

・ 指定管理者

株式会社 駅レンタカー九州

・ 指定期間

平成21年4月1日から

平成26年3月31日まで

・ 管理運営の内容

駐車場管理運営業務、駐輪場等の施設維持管理及び清掃業務等

その他の議案

自治振興組合の処理する事務及び規約の変更

全員賛成で可決

福岡県と県内市町村が、共同して設置・運営する「仮称 福岡県共同公文書館」の設置及び管理運営に関する事務などを、自治振興組合の業務とするため、規約が改められました。

字区域の変更

全員賛成で可決

鞍手町新北北土地改良区による土地改良事業の結果、大字中山、大字新延、大字木月地内の字の区域の一部が変更されました。

意見書

議員発議による意見書1件を全員賛成で可決し、関係機関宛送付しました。

社会保険病院「健康保険直方中央病院」の公的な医療機関としての存続・充実を求める意見書

「健康保険直方中央病院」は、生活習慣病や膠原病等の専門医療機関であり、地域の中核的医療機関でありますので、今後も存続し、充実するよう要望します。

【提出者】 宇田川 亮

【送付先】

内閣総理大臣 麻生 太郎
財務大臣 与謝野 馨
厚生労働大臣 外添 要一

【要旨】 平成20年9月、

社会保険病院や介護保険施設等は、独立行政法人・健康保健福祉施設整理機構に移管されました。

厚生労働大臣は、国会の答弁で、「整理機構に移すことで、地域の医療を損なうことがないよう、地域の医療が崩壊することがないよう十分配慮する。」と発言されています。

社会保険病院「直方中



中核的医療機関として地域医療を支える直方中央病院